

呉共済病院 公的医療機関等 2025 プラン 新旧対照表

新（Ｒ７．１０改定）	旧（Ｒ７．３改定）
【呉共済病院の基本情報】 医療機関名：呉共済病院 開設主体：国家公務員共済組合連合会 所在地：広島県 呉市西中央 2-3-28 許可病床数 【略】 稼働病床数 【略】 診療科目 【略】 職員数： <u>常勤 736.8 人 非常勤 49.7 人</u> ・ 医師 常勤 83.8 人 非常勤 1.1 人 ・ 看護師 常勤 349.0 人 非常勤 13.4 人 ・ 准看護師 常勤 1.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 助産師 常勤 2.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 保健師 常勤 24.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 薬剤師 常勤 20.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 放射線技師 常勤 18.0 人 非常勤 0.8 人 ・ 検査技師 常勤 27.0 人 非常勤 3.0 人 ・ その他技師 常勤 70.0 人 非常勤 1.7 人 ・ 事務職員 常勤 91.0 人 非常勤 3.0 人 ・ その他 常勤 51.0 人 非常勤 26.7 人 【１．現状と課題】 ① 構想区域の現状 【略】 ② 構想区域の課題 【略】	【呉共済病院の基本情報】 医療機関名：呉共済病院 開設主体：国家公務員共済組合連合会 所在地：広島県 呉市西中央 2-3-28 許可病床数 【略】 稼働病床数 【略】 診療科目 【略】 職員数： <u>常勤 736.4 人 非常勤 50.9 人</u> ・ 医師 常勤 85.4 人 非常勤 1.0 人 ・ 看護師 常勤 352.0 人 非常勤 10.6 人 ・ 准看護師 常勤 1.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 助産師 常勤 2.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 保健師 常勤 18.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 薬剤師 常勤 18.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 放射線技師 常勤 19.0 人 非常勤 0.0 人 ・ 検査技師 常勤 27.0 人 非常勤 2.3 人 ・ その他技師 常勤 69.0 人 非常勤 1.7 人 ・ 事務職員 常勤 91.0 人 非常勤 3.5 人 ・ その他 常勤 54.0 人 非常勤 31.8 人 【１．現状と課題】 ① 構想区域の現状 【略】 ② 構想区域の課題 【略】

新（Ｒ７．１０改定）	旧（Ｒ７．３改定）
③ 自施設の現状 自施設の理念、基本方針等 - 自施設の診療実績 現在、７対１看護入院基本料を中心に<u>集中治療室</u>の高度急性期病床を整備している。また、その他の病床として結核病床を稼働している。 今年度の平均在院日数は <u>12.4 日</u> となっており、腎疾患、脳神経疾患、外傷系疾患の患者が多いのと小児科、眼科の入院がないことから、やや長めとなっている。 一般病床の今年度の平均稼働率は <u>84.2%</u> となっている。 - 自施設の職員数 当院の総職員数は <u>786.5 名（医師 84.9 名、技術職 140.5 名、看護師 389.4 名、事務 94.0 名、その他の職員 77.7 名）</u> となっている。 - 自施設の特徴 ４機能の内 ７対１看護入院基本料の急性期機能が中心であり、一部<u>集中治療室としての</u>高度急性期機能を有している。 - 自施設の担う政策医療 【略】 - 他機関との連携（周産期医療については他の医療機関との連携を前提に対応、等）等 【略】 ④ 自施設の課題 【略】	③ 自施設の現状 自施設の理念、基本方針等 - 自施設の診療実績 現在、７対１看護入院基本料を中心に <u>ICU、HCU の</u>高度急性期病床を整備している。また、その他の病床として結核病床を稼働している。 今年度の平均在院日数は <u>12.6 日</u> となっており、腎疾患、脳神経疾患、外傷系疾患の患者が多いのと小児科、眼科の入院がないことから、やや長めとなっている。 一般病床の今年度の平均稼働率は <u>81.3%</u> となっている。 - 自施設の職員数 当院の総職員数は <u>787.3 名（医師 86.4 名、技術職 137.0 名、看護師 383.6 名、事務 94.5 名、その他の職員 85.8 名）</u> となっている。 - 自施設の特徴 ４機能の内 ７対１看護入院基本料の急性期機能が中心であり、一部 <u>ICU・HCU の</u>高度急性期機能を有している。 - 自施設の担う政策医療 【略】 - 他機関との連携（周産期医療については他の医療機関との連携を前提に対応、等）等 【略】 ④ 自施設の課題 【略】

新（Ｒ７．１０改定）	旧（Ｒ７．３改定）
【２．今後の方針】 ※ １．①～④を踏まえた、具体的な方針について記載 ① 地域において今後担うべき役割 【略】 ② 今後持つべき病床機能 現在の高度急性期病棟、急性期病棟、回復期病棟は維持する必要があるが、CCU 病床として 6 床のハイケアユニット化を検討する。また、開業医から要望がある「がんの緩和ケア病棟」の整備について検討する。 <u>地域医療構想における呉医療圏の病床機能では、回復期が不足していることから、</u>当院としては地域医療構想の一翼を担うために、回復期機能の増床若しくは増設を検討する。 ③ 新興感染症等対応について 【略】 ④ 働き方改革への対応について 【略】 ⑤ 建物の建替え、改修、高額医療機器の購入について 建物の改修については、患者が利用する箇所を重点的に経年劣化が著しい箇所より随時改修を実施する。 <u>令和 7 年に C T を更新</u> 令和 9 年に M R I を更新予定 ⑥ その他見直すべき点 【略】	【２．今後の方針】 ※ １．①～④を踏まえた、具体的な方針について記載 ① 地域において今後担うべき役割 【略】 ② 今後持つべき病床機能 現在の高度急性期病棟、急性期病棟、回復期病棟は維持する必要があるが、CCU 病床として 6 床のハイケアユニット化、を検討する。また、開業医から要望がある「がんの緩和ケア病棟」の整備について検討する。 <u>地域医療構想における呉医療圏の病床機能では、2025 年の機能別の必要病床数は回復期が不足していることから、</u>当院としては地域医療構想の一翼を担うために、回復期機能の増床若しくは増設を検討する。 ③ 新興感染症等対応について 【略】 ④ 働き方改革への対応について 【略】 ⑤ 建物の建替え、改修、高額医療機器の購入について 建物の改修については、患者が利用する箇所を重点的に経年劣化が著しい箇所より随時改修を実施する。 <u>令和 7 年に C T を更新予定</u> 令和 9 年に M R I を更新予定 ⑥ その他見直すべき点 【略】

新（Ｒ７．１０改定）

【３．具体的な計画】 ※ ２．①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① ４機能ごとの病床のあり方について

＜今後の方針＞

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	60	→	57
急性期	313	→	269
回復期	0	→	47
慢性期	0		0
(合計)	373		373

急性期機能の病床の一部を回復期機能へ転換するにあたって、資金については自己資金に加えて、補助金（広島県病床機能分化・連携促進基盤整備事業）を活用して整備する。

補助金の活用における工事期間等（公募、入札、工事期間）については広島県と調整済

＜年次スケジュール＞ 【略】

② 診療科の見直しについて

検討の上、見直さない場合には、記載は不要とする。

＜今後の方針＞

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持		→	
新設		→	
廃止		→	
変更・統合		→	

③ その他の数値目標について 【略】

旧（Ｒ７．３改定）

【３．具体的な計画】 ※ ２．①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① ４機能ごとの病床のあり方について

＜今後の方針＞

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	60	→	57
急性期	313	→	262
回復期	0	→	54
慢性期	0		0
(合計)	373		373

急性期機能の病床の一部を回復期機能へ転換するにあたって、資金については自己資金に加えて、補助金（広島県病床機能分化・連携促進基盤整備事業）を活用して整備する。

＜年次スケジュール＞ 【略】

② 診療科の見直しについて

検討の上、見直さない場合には、記載は不要とする。

＜今後の方針＞

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持		→	
新設		→	緩和ケア科
廃止		→	
変更・統合		→	

③ その他の数値目標について 【略】